

子育てを楽しもう

核家族が進む現代。地域のつながりが薄れつつある中で、子育ての不安や悩みを抱えた親が増えてきています。そんなママとパパが楽しく子育てできるよう、今月号では、子育て中のママのお話と、町が行っている子育て支援の取り組みの一部を紹介します。



他のママと交流したいとき
遊び場に困ったとき
子育てステーション「嵐丸ひろば」、子育て広場「レビ」があります。
「嵐丸ひろば」は武蔵嵐山駅2階にあり、日・月曜以外は利用できます。
「レビ」は、町の施設内で定期的に開催しています。
※詳細は5〜7ページ



さすがお姉ちゃん、あやす姿が様になっています

10年以上育児されるなかで、町の子育て支援で変わったと思うことはありますか。
(橋) 第3子の妊娠届のときから「マタニティセット」のファイルが渡されるようになりました。ファイルには、プレママ・プレパパ教室、妊婦訪問の案

内や、妊娠中から気をつけたい食事のレシピなどの資料が入っていました。
レビは町の管理栄養士が独自に作成したものなんです。
(橋) それと、上の子のときに比べ赤ちゃんの予防接種も種類が増えましたが、受け方などの説明も分かりやすくなったように思います。



町では法定外予防接種である口腔ウイルス・おたふくかぜ・季節性インフルエンザ(中学校3年生のみ)の助成を行っています。
「低額な自己負担で接種できるので助かります」と声をいただき、多くの方に接種していただいています。

町の支援で助かったこと、よかったことはありますか。

(橋) 妊娠届のときにいただいた「妊娠婦外出支援タクシー助成券」です。今まででは使うことはありませんでしたが、第6子退院当日、具合が悪くなっ



嵐山町で生まれ、4月に6人のママとなった橋本美和さん。実家や周りの協力も得られやすいことから、町内に家を建てました。
14年にわたり育児に奮闘されている橋本さんから、子育てについて話をお聞きしました。



美和さんと苺ちゃん

普段の生活の様子を教えてください。

(橋本美和さん) 以下、橋) 家を出る時間がそれぞれ違うので、朝は特にバタバタしています。上の子が下の子を起すなど、みんなで協力しながら生活しています。

子どもこの時間のとり方を教えてください。

(橋) 家族が一緒にいる時間をなるべく多くするようにしています。なので、食事の時間を合わせるようにしています。



赤ちゃん訪問の様子

子どもの受診のため、タクシー券を利用しました。利用しなくても持っているだけで安心です。出産直後や車のないご家庭の方は非常に助かると思います。

他にはどうですか。

(橋) 出産前後に保健師さんや看護師さんの訪問があることです。産後すぐはなかなか外出することができないので、不安なことを相談したり、保健師さんや看護師さんと話すことで気分転換につながりました。また、赤ちゃんの体重・身長などの計測をするので、大きくなっているか知ることができ、成長の速さを感じます。



町では産前に「妊婦訪問」、産後に「赤ちゃん訪問」として全てのご家庭を訪問しています。「妊婦訪問」は、嵐山町独自の取り組みです。妊娠期より「切れ目ない支援」を目指しています。

※詳細は4ページ

笑顔あふれる嵐山町の大家族！

それから、家を出るときには、なるべくみんなで「いってらっしゃい」と送り出すようにしています。
育児をどのように楽しんでいますか。

(橋) ささいなことでも子どもの一つひとつの成長を楽しんでいます。昨日はできなかったことが、今日はできるようになるととても嬉しいです。

子育てでどんなことを大切にしていますか。

(橋) それぞれが自立することを第一に考えています。「自分でできることは自分でやる」ですね。家族が多い分やっとならなくとも困ります。

どんな子に育ってほしいですか。
(橋) 思いやりのある子です。それぞれの子が普段の生活の中で、相手のことを思いやるようになってもらいたいです。中学生となった長女は、妹や弟の面倒をよくみてくれ、両親ともに助かります。

上の子たちが面倒をみてくれるのは助かりますね。でも自分の時間を確保するのは難しいですね。町では色々なサービスがあるので、上手に利用してください。



ゆつくり読書を楽しみたいとき
図書館の託児サービスがあります。
※詳細は7ページ

「赤ちゃん教室」や「乳幼児相談」を利用されたことはありますか。

(橋) 両方とも利用したことがあります。「乳幼児相談」では、離乳食について相談しました。「赤ちゃん教室」では、ベビーマッサージや離乳食の試食などが参考になりました。

最後に、子育て真っ最中のママへアドバイスをお願いします。

(橋) ゆったりとした気持ちで子どもと向き合うことが大事だと思います。兄弟間やお友達と比べたりしないで、その子はその子としていいところを見つけてください。



☆インタビューを終えて☆

お子さんが産まれるとパパとお子さんの入浴写真を撮っているそうです。1人目のときはパパとの2ショット。今ではパパと6人の子どもの4ショット。パパの嬉しそうな顔がとても印象的でした。